

立川市から小中学生 5団体9チーム 38名

プログラミングによる宇宙エレベーターロボットに挑戦

立川科学センターの八小チームと OB 中学生チーム全国大会へ進出

**立川八小チーム 全国3位の快挙 (小学生部門)**

### 立川の子どもたち 大挙して参加！

立川市立小学校科学教育センターでは28年度から希望者を募って宇宙エレベーターロボット競技会に出場しています。28年度には全国準優勝という快挙！29年度からNPO法人立川教育振興会の支援や科学教育センターOB 中学生と立川サイエンスひとネットの参加も加わりました。今年度は立川第八小が単独校参加するなど出場チームが増え、関東予選大会に臨みました。立川からは、科学教育センターはじめ、立川教育振興会、立川サイエンスひとネット、立川自然と科学の会（科学センターOB 中学生）、八小チームの計5団体9チーム38名が大挙参加して、健闘しました。

### 八小チーム、中学生チーム全国大会へ！

### そして 全国3位！！

関東大会では見事、「立川 Eight」（第八小5年生チーム）と科学教育センターOB 中学生チームが全国大会の切符を手に入れました。八小の二人はチーム名が呼ばれたとき「え？ほんと？」と大変驚いた様子でした。「機体を軽くしたから、何度もピンポン玉を運べた。それがよかったのかも」と感想を述べてくれました。そして、11月11日の全国大会では、見事に全国第3位（小学生部門）を勝ち取りました。「夢のようです。来年は優勝目指します！」と話していました。

### 宇宙エレベーターロボット競技会とは

レゴブロックのプログラミングロボット教材を使って製作し、ピンポン球を宇宙ステーション基地まで昇降操作を行いながら、時間内に確実にたくさん運ぶ競技です。

ものづくりの基本、繰り返しの実験、プログラミング、チームでの話し合いなど、問題解決のためのアプローチを手と頭を使って学び、さらに発表できる場が宇宙エレベーターロボット競技会です。

**立川市立小学校科学教育センター**

